

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [ロバート・オウエンの思想④](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

ロバート・オウエンの思想④

オウエンの思想は社会主義であるが、それは資本家の善意に期待して社会改良を行おうという姿勢であり、マルクスなどから「空想的社会主義」と批判された。オウエン自身は、資本家と労働者が共同で経営する理想的な工場をつくり成功を収めたが、マルクスらの批判通り他の経営者はオウエンの理想に耳を傾けなかった。しかしオウエンの行動は、9歳以下の労働の禁止と、16歳以下の少年工の労働時間を12時間に制限する工場法の制定につながった。

オウエンは労働者を教育するために開設した「性格形成学院」で、1816年、ニュー・ラナーク住民たちにこう述べている。

『1、すべての個人は自分自身の性格を任意に形成することができる。

2、情愛は個人の思うままにできるものである。

3、人類の大部分の人々が、残りの部分の人々の現在享受している幸福を確保してやるために、無知と貧乏であることが必要である。

これからは、人間の営みが互いに反発し合い、個人間で各自の利益は一般的に対立矛盾するという制度がでてる。

こんな制度の必然的結果は、無知、貧乏、不道德である。

しかしながら経験的事実はつぎのことを実証している。

1、一般に性格は個人のために形成されるのであって、個人によって形成されるものではない。

2、人々はどんな習慣と情操でも受容できる。

3、情愛は個人の統制のもとにはない。

4、すべての個人は、耕作するに十分な土地が与えられているかぎり、自分で消費する分量よりはるかに多くのものを生産できるように教育され得る。

5、自然がこれまでに提供してくれた諸手段は、これによって住民がすべての個人に悪徳と悲慘にすこしも妨げられないで最大幸福をさずけるという本来の状態を、常時維持することができるほどのものである。

6、前述の諸原則を適当に組み合わせたならば、この世から悪徳、貧困、悲慘を取り除くだけでなく、万人をよい環境のもとにおくことによって、すべての個人に従来の社会統制原理のもとで得ることのできた誰の幸福よりもはるかに恒久的な幸福を享受させる共同体をかならず組織することができる。

7、これまで社会の基礎であると思われていた根本原則は、誤謬であり、事実と反することが証明できる。

8、この世に悲慘をもたらすような如世方針を捨て去り、進んで真実な諸原則を採用して、あの悲慘を永久に締め出すような制度を実現していくさい、これに伴う変革は、人間の誰一人に対しても寸毫の侵害もなく成就される。

以上は近い将来行われる社会再編成のよりどころとなるものであり、その土台である。』

オウエンの新しい社会づくりにかける並々ならぬ情熱と、人間に対する性善感情が読み取れる。

(つづく)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

📄 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🛡️ 個人情報保護の取組みについて

🏠 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.